

あすなる夢建築

第 22 回 大阪府公共建築設計コンクール応募要領

地域参加への第一歩！

～大阪府営松原一津屋住宅集会所～

このコンクールは、小規模な公共建築物を題材とした実践教育の場を提供することにより、将来の建築技術者の育成を図るとともに、永く府民に愛され親しまれる公共建築づくりを推進することを目的としています。

主 催

大 阪 府

(社)大阪府建築士会

大阪府住宅供給公社

後 援

大阪府教育委員会

(社)大阪府専修学校各種学校連合会

協 賛

(社)日本建築協会

(社)大阪府建築士事務所協会

(社)日本建築家協会近畿支部

(一財)大阪建築防災センター

(一財)日本建築総合試験所

(一社)公共建築協会

(社)大阪建築設備設計事務所協会

(社)日本建築積算協会関西支部

(財)建築技術教育普及センター近畿支部

近年、公共事業の見直しや予算の縮減が進んでおり、事業者には事業の必要性や費用対効果についての意識改革が求められています。このような状況の中で、学生の皆さんにはより堅実な技術力を養っていただきたいと考えています。

そのため、事業化を想定している最優秀作品(グランプリ)の選定にあたっては、「永く愛され親しまれる公共建築づくり」の観点を重視し、使う人が主役となる、機能面や維持管理面にも配慮した提案を求めています。

1. 課題趣旨

今年度の設計課題は、大阪府宮松原一津屋住宅（以下「本住宅」という。）の集会所です。

本住宅は、近鉄南大阪線「恵我ノ荘駅」から北に徒歩約 15 分、松原市一津屋に位置します。本住宅は、集合住宅や戸建て住宅が立地する住宅地の中にあり、周辺は、公園、保育所、小学校、中学校などの都市施設が比較的充実しています。北部には大阪中央環状線といった幹線道路が通っていながらも、農地やため池などの自然環境も残り、また、南側に 1.0km ほど行くと大塚山古墳があるなど、多様な周辺環境の中に立地しています。（【別添-1】参照）

昭和 46 年度に建設された本住宅は、全ての住棟が耐震性の低い構造の住宅であることから建替え工事を計画しており、第 1 期として団地南側にある住棟（9 棟～11 棟、15 棟）の建替及び今年度の課題である集会所の建設を、第 2 期として中央部の住棟（13 棟、14 棟）の建替を、第 3 期として北側の住棟（16～18 棟）の撤去及び広場や駐車場などの外構整備を、それぞれ進めていく予定です。（【別添-2、3、4、5】参照）

課題の集会所は、本住宅の入居者や周辺の地域の方が利用し交流の場となる施設であり、自治会の集会はもとより様々なサークル活動や子どもの学習教室、冠婚葬祭といった地域の式事などにも利用されることを想定しています。また、高齢者が地域の方と食事や団らんし交流できるような「ふれあいリビング」としての機能も持たせる計画です。（【別添-6、7】参照）

これらを踏まえ、入居者から周辺地域の方まで誰もが安心して使いやすく気軽に立ち寄ることができるような、地域にとっての大切な場となる集会所の提案を募集します。

2. 応募資格および募集区分

(1) 応募資格

大阪府内に所在する学校のうち、学校教育法の規定による工業高等学校（工科高等学校）・短期大学・工業高等専門学校・専修学校・各種学校・高等職業技術専門校の建築関連学科に在籍する学生・生徒であり、個人又は 3 名以下のグループでの応募とします。

※ 建築関連学科とは、建築学科・インテリアデザイン学科など、建築設計に関する授業を行っている学科をさします。

(2) 募集区分

第 1 部（高校生の部）

工業高等学校などの高等学校に在籍する生徒

第 2 部（専修学校生等の部）

短期大学・工業高等専門学校・専修学校・各種学校・高等職業技術専門校に在籍する学生

3. スケジュール

	期 間
応募登録	平成 24 年 9 月 10 日 (月) 午前 9 時 ~ 平成 24 年 12 月 6 日 (木) 午後 5 時
作品受付	平成 25 年 1 月 7 日 (月) ~ 平成 25 年 1 月 11 日 (金)
入選発表	平成 25 年 2 月下旬予定 (決定次第HPで発表します。)
表彰式 プレゼンテーション	平成 25 年 3 月下旬予定 (決定次第HPで発表します。)
作品返却	平成 25 年 3 月予定 (決定次第HPで発表します。)
入選作品展示	平成 25 年 4 月上旬予定 (決定次第HPで発表します。)

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

4. 設計条件

(1) 基本条件 (計画地図等は別添-1~4 参照)

[計画対象] 大阪府営松原一津屋住宅集会所

[所在地] 松原市一津屋 3 丁目

[計画地面積] 約 340 m²

[床面積] 150 m²~170 m²の間 (巡回管理員室を含む)

※床面積とは、壁で囲まれた内部空間とします。

ただし、屋根・庇がある部分においても床面積に含む場合がありますので、別添-8 をご参照ください。

※170 m²を超える場合は重大な欠格条件とします。

[構造・規模] 鉄筋コンクリート造 平屋建て 1 棟 (地下なし)

(2) 建物条件

室名	床面積	備考
集会室	約 75 m ² (倉庫含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・2室に分けられるよう可動間仕切りにより区分してください。 ・集会やサークル活動、式事などに使用するほか、隣接して設ける湯沸室と一体的に利用し、喫茶や食事しながら入居者等が集い団らんできる「ふれあいリビング」コーナーを設けてください。 ・倉庫 (約 10 m²) は室内から利用できるようにしてください。
湯沸室 (キッチン)	約 25 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・台所機能(流し台、コンロ台の設置、食器棚、冷蔵庫などのスペースを確保)を有し、集会室と一体的に利用できるよう対面式のカウンターキッチンを設置してください。ただし、湯沸室として独立して利用できるよう、集会室との間に可動間仕切りを設けてください。
和室	約 20 m ² (収納スペース含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・8帖の和室のほか、収納スペース等を適宜設けてください。
トイレ		<ul style="list-style-type: none"> ・男女区別のほか、身体障がい者 (車椅子利用者) 用ブースを設けてください。設置便器は、男：洋風大便器 1 個・小便器 1 個、女：洋風大便器 1 個とします。また、身体障がい者用トイレには、洋風大便器 1 個、手洗い、オストメイトを設置してください【別添-6 参照】。

<p>巡回管理員室 ※</p>	<p>約 13 m² (受付コーナー含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会所に併設（同一棟）し、集会所とは独立した機能としてください。（集会所が施設されているときでも、巡回管理員室は機能するように計画してください。） ・ 管理人室は、約 10 m²確保することとし、それ以外に独立した便所（大便器 1 個）と洗面スペースを合わせて約 3 m²を確保してください。外部に通じる出入口を 2 ヶ所（1 ヶ所は入居者相談用の出入り口、もう 1 ヶ所は勝手口）設けてください。 ・ 受付コーナーを設けてください。受付コーナーには外部から直接利用できる窓を設けて、高さは車椅子の方が利用しやすい高さとしてください。
-----------------	--	---

※巡回管理員室とは、大阪府が委託している会社から住宅管理に携わる職員が定期的に出向き、定められた時間内において、入居者の各種申請にかかる相談や取次ぎなどを行う部屋のことです。

(3) 建物計画で配慮すべきこと

- ① 集会所への入場は必ず上履きに履き替える計画としてください。
- ② 集会室の一部に設ける「ふれあいリビング」は、下足で利用することを想定し、また、外部から直接出入できるよう計画してください。

※集会所の運営方針により、上足・下足の考え方は実施設計時に変更される可能性があります。

※集会室の使われ方とふれあいリビングの使われ方をいかに区分しつつ、一体的に使えるように計画するかがポイントです。

- ③ 高齢者や障がい者の利用を考慮し、出入口や屋内の床レベルなどに十分配慮してください。
- ④ 維持管理は自治会が行うことを考慮し、維持管理しやすくコストが抑えられるよう計画してください。
- ⑤ 通風や採光など環境に配慮し計画してください。
- ⑥ 建設コストを抑えた中でどのように工夫すれば良いか考えてください。

【参考：標準的なコスト／建築工事：3千5百万円程度、設備工事（電気、衛生）9百万円程度】

(4) 配置計画等で配慮すべきこと

- ① 計画地は、集会所に加え、周辺の利用も含めて計画を示してください。団地全体や周辺環境を考慮し計画してください。（北側の広場については、地面は土を基本に計画しています。）
- ② 計画地内東側の道路沿いには、周辺環境との調和に配慮し、植栽を計画してください。
- ③ 団地全体の配置計画やまちなみとの調和に配慮してください。
- ④ 計画地およびその周辺敷地のレベルは、計画地東側に隣接する歩道と同じ高さにあるものとします。また、通路等は段差などが生じないようにするなど、高齢者や障がい者に配慮してください。
- ⑤ 集会所は、第 1 期工事完成とともに利用されます。その後、第 2, 3 期工事期間中は、周辺に仮囲いが設置されるため【別添-3】、東側の歩道から集会所へのアクセスを確保してください。また、第 2, 3 期工事完成後には、計画地に隣接する団地内通路から集会所へとアクセスできる計画としてください。なお、工事完成後には、計画地に隣接する団地内通路から北側の広場へもアクセスできるよう配慮してください。

5. 提出作品について

(1) 要求図面

- ① 配置図 : 縮尺 1 : 100 (計画地全体とその周辺まで記入してください。)
- ② 平面図 : 縮尺 1 : 100 (4. (2) 建物条件の室名及び要求事項を記入してください。)
- ③ 断面図 : 縮尺 1 : 100
- ④ 立面図 : 縮尺 1 : 100 (2 面以上)
- ⑤ パース : 着色外観仕上げ (模型写真でも可)
- ⑥ 設計主旨および建築概要 (床面積とその算定表・外壁仕上げ・屋根材など)
※設計主旨は、11.賞 表中①～⑥の評価視点を配慮したことがわかるよう記入してください。
※床面積の算定にあたっては、別添-8 を参照してください。

〈注意事項〉

- ・配置図と平面図については、兼用を可とします。
- ・図面には方位、縮尺、寸法線を記入し、大きさがわかるようにしてください。
(注：縮尺表示のみは不可とします。寸法線を記入してください)
- ・図面の右肩に、「9 (1) 作品の送付方法①」のとおり登録番号を記入してください。

(2) 作品の形式など

- ① 用紙 : A2 サイズの製図用紙 1 枚に、全ての要求図面を書いてください。
パネル・ボード等への貼り付けは認めません。
- ② 仕上げ : 鉛筆書き、墨入れ書き、CADのいずれの仕上げでも可とします。また、要求するすべての図面について着色も自由とします。パースは彩色用紙に記入したもの、また自ら作成した模型の写真の貼り付けも可とします。
- ③ その他 : 作品には、学校名、氏名、記号等応募者に関する事項は一切記入しないでください。

6. 応募条件

- (1) 作品の提出は 1人1作品 に限ります。
※ 応募登録に関しても 1 人につき 1 回の登録しか認められません。
- (2) (1) の作品数については共同制作者としての提出についても、1 作品とみなします。同一の人からの 2 点以上の作品の提出があった場合は、提出された全ての作品について受け付けることができません。
※ 共同制作作品の共同制作者となっている場合についても、同様の扱いとなりますのでご注意ください。
- (3) 応募作品は未発表のものに限ります。他の作品からの全体または部分的なアイデア等の盗用が判明した場合は失格とし、入選後でも賞を取り消すことがあります。また、応募用紙に虚偽の事項が記載されていた場合も同様とします。設計条件を守っていただくことを前提とし、違反した場合は、減点対象となります。
- (4) 入選作品に関する権利は、大阪府に帰属します。
- (5) 実際に建築する際には、グランプリの提案趣旨を活かして設計しますが、法規上及び予算上等の理由により、提案内容を変更する場合がありますのでご了承下さい。

7. 応募登録

(1) 応募登録

コンクールに応募する場合は、必ず事前に（４）応募登録の方法に示すいずれかの方法で応募登録をしてください。応募登録を行っていない作品の提出は受け付けることができません。

〈記入内容〉

- ・ 申込（代表）者（氏名、住所、電話番号、学校名）
- ・ 共同制作者（氏名、住所、電話番号、学校名） ※ 共同制作者は、2名まで。

〈注意事項〉

- ・ 共同制作者の変更など、応募登録の内容に変更があった場合は、その旨を事務局まで連絡してください。
- ・ 共同制作者の変更については、応募登録期間中であれば受け付けます。
(受付期間を過ぎた後での変更は認められません。)
- ・ 応募登録内容と異なる作品の提出を受け付けることはできません。
- ・ 応募登録は1人につき1回のみとします。共同制作者として登録された場合も、1回の登録とみなします。

(2) 応募登録の受付期間

平成24年9月10日（月）午前9時～12月6日（木）午後5時

※受付期間を過ぎた登録は一切受け付けることができませんのでご注意下さい。

(3) 応募登録番号の返信

応募登録を事務局で受け取った後、約2週間程度で応募登録番号の返信を行います。2週間以上経過しても返信のない場合は事務局までお問い合わせ下さい。

※応募登録番号の返信確認に要する期間などを考慮して、できるだけ早めの応募登録をお願いします。

(4) 応募登録の方法

① HP上の応募登録画面による応募登録

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html



〈注意事項〉

- ・ 申し込みが完了した後、「到達のお知らせメール」が自動送信されますので、登録番号のお知らせがあるまで保存しておいてください。
- ・ 共同制作者がない場合、共同制作者の氏名の欄に「なし」と記入してください。
- ・ 学校名など記入内容については、省略せずに正式名称を正確に記入してください。
- ・ HP上での応募登録は、メールアドレスをお持ちの方のみとさせていただきます。
(後日、こちらから登録番号をお知らせします。)
- ・ 返信用のメールアドレスは、約200文字の文字数を受信できるものに限りです。
- ・ 携帯電話、フリーメールなどメールの種類は問いませんが、特に携帯電話の場合、セキュリティの設定上、パソコンからのメールを受信できない場合がありますので、できるだけパソコンを活用していただくか、お持ちの携帯電話の設定をパソコンからのメールを受信できるように変更していただくようお願いします。なお、返信できない場合は、電話連絡させていただきますことがあります。

② 学校単位での応募登録

学校単位でまとめて応募登録をされる場合は、担当の先生を通じて下記のメール送付先までEメールを送付してください。

【学校担当者様へ】 学校単位での応募登録の際、下記URLのあすなろ夢建築HPより、「団体応募登録シート.xls」をダウンロードの上、記入していただき、添付の上メールをご送付ください。

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

メール送付先 : kokyokenchiku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp

※ 件名は、「コンクール応募登録」としてください。申込者の他、共同制作者は、2名まで。

なお、ダウンロード不可等でシートへの記入ができずメールへの添付が不可能な場合に限り、下記の内容を直接メールに記載し、申込みください。

<p>○申込者 氏名、住所、電話番号、学校名</p> <p>○共同制作者 氏名、住所、電話番号、学校名</p>

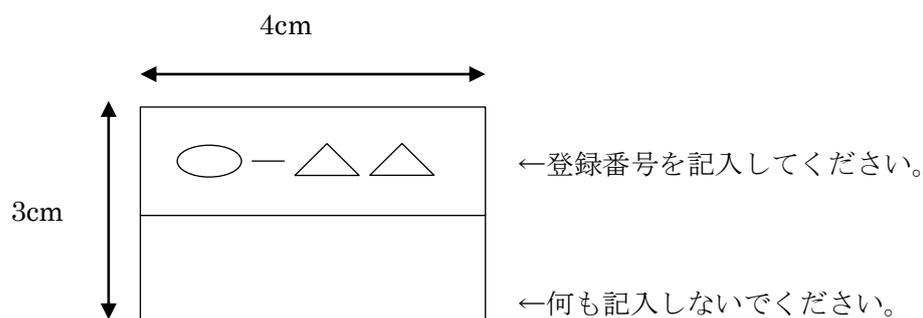
8. 質問について

質疑応答は原則として行いません。ただし、必要があると認めたものについては HP 上にて回答を行います。この場合、10月5日（金）までに質疑があった内容を対象とし、10月19日（金）を回答日とします。

9. 作品の提出等

(1) 作品の送付方法

- ① 応募登録後に返信されたメールに記載された「登録番号」を、作品の右肩に記入してください。



- ② 別添-9「応募用紙」に必要事項を記入のうえ、封筒に入れて密封し、その封筒の上部を作品の裏面に貼り付けてください。(全面を貼り付けないでください。また、両面テープは外すときに、図面を傷つける恐れがありますので、セロハンテープやドラフティングテープで簡易にとめてください。)

- ③ 郵送を原則とします。

なお、第1部（高校生の部）は原則、学校を通じて提出してください。

④ 提出前に、再度、各種条件を満たしているか必ずチェックしてください。

※ まれに縮尺表記など満足していないものが見受けられます。

課題条件	要求図面はそろっているか。(P.5 5.(1) ①～⑥)
	提出作品の形式は正しいか。(P.5 5.(2) ①～③)
	設計条件を満たしているか。(P.3～P.4 4.(1)～(4))
提出条件	応募登録番号を記載しているか。(P.7 9. (1) ①)
	裏面に応募用紙入りの封筒を貼り付けているか。(P.7 9. (1) ②)

(2) 作品の提出

平成 25 年 1 月 7 日 (月) ～ 1 月 11 日 (金) ※ 当日消印有効

※ 受付期間を過ぎた作品の提出は一切受け付けられませんのでご注意ください。

(3) 作品の送付先

〒559-8555 大阪市住之江区南港北 1 丁目 14 番 16 号 大阪府咲洲庁舎 26 階
大阪府住宅まちづくり部公共建築室計画課「あすなろ夢建築」事務局

10. 審査委員

(審査委員長) 大坪 明 (武庫川女子大学生活環境学部生活環境学科教授)

(審査委員) 末包 伸吾 (関西大学環境都市工学部建築学科教授)

加我 宏之 (大阪府立大学大学院生命環境科学研究科准教授)

井上 久実 (井上久実設計室代表)

前田 栄治 (大阪府住宅まちづくり部住宅経営室住宅整備課長)

平田 真 (大阪府住宅まちづくり部公共建築室長)

11. 賞

グランプリ 1 点 (賞状 及び 副賞 図書券 1 万円分)

準グランプリ 1 点 ※ (賞状 及び 副賞 図書券 1 万円分)

優秀作品賞 2 点 ※ (賞状 及び 副賞 図書券 5 千円分)

佳作 3 点 (賞状 及び 副賞 図書券 2 千円分)

奨励賞 3 点程度 (賞状 及び 副賞 図書券千円分)

※準グランプリに該当する作品の無い場合は、優秀作品を 3 点とします。

各賞は、上記のとおり計 10 点程度とし、グランプリ・準グランプリ以外は、第 1 部と第 2 部それぞれから 2 点以上の作品を選出します。各賞の位置づけは下記のとおりとし、選定には表に示す評価視点①～⑥の項目を考慮します。ただし奨励賞についてはこの限りではありません。

グランプリ …事業化にあたり、総合的にバランスのとれている最も優れた提案の作品

準グランプリ …事業化という実現性の面ではグランプリには一歩及ばないが、グランプリと同等に優れた提案の作品

優秀作品賞 …総合的に優れている作品

佳作 …優秀作品に準ずる優れた提案がある作品

奨励賞 …面白いアイデアがある作品や今後に期待したい作品など、審査委員が推薦する作品

	視 点	例 示
①	維持管理のしやすさ	日常の清掃（屋外を含む）、簡易な修繕（電球の交換）などの管理面及び防犯・安全面において、入居者による維持管理が容易なこと。
②	建設コストへの配慮	複雑な構造や特別な仕様を避けること。
③	使いやすさ、動線計画	各諸室への移動の容易さや、使い勝手のよさ、バリアフリー化などに配慮すること。通風・採光など室内空間の機能性、快適性の向上に配慮すること。
④	環境への配慮	自然通風や自然採光など省エネルギー化への配慮すること。
⑤	まちなみとの調和	建物の形状、配置の工夫による周辺環境との調和景観への配慮すること。
⑥	親しみやすいデザイン	飽きのこない落ち着いたデザインとすること。

12. 入選発表

平成 25 年 2 月下旬（予定）

今年度より、1次審査、2次審査などの審査経過もホームページにて公表する予定です。

13. 表彰式・プレゼンテーション

平成 25 年 3 月下旬（予定）

当日は、表彰式及び受賞者によるプレゼンテーションを行います。また、今回は、正庁の間を会場とし、見学説明会も併せて行う計画を進めているところです。詳細が決定次第、ホームページでお知らせします。

14. その他

(1) 現地視察をする上での注意事項

集会所計画敷地周辺には、住民の方がお住まいです。現地視察をする際には、住民の方にご迷惑のかからないよう十分な配慮をお願いします。

なお、写真は【別添-5】に掲載していますので、ご参照ください。また、その他の写真も HP において掲載しますので、適宜ご参照ください。

(2) 作品の返却

応募作品の返却は、予め希望し、返却期間内に指定場所までお越しいただいた場合に限り行います。入選作品については、返却しませんのでご了承ください。

返却期間：平成 25 年 3 月（日程は決定次第 HP で発表します）

（午前 10 時から午後 5 時までにお越しください。）

返却場所：大阪市住之江区南港北 1 丁目 14 番 16 号 大阪府咲洲庁舎 26 階

大阪府住宅まちづくり部公共建築室計画課 耐震・保全グループ

【下記参照】

※ 返却期間内に作品を受け取りに来られなかった場合は、処分いたしますのでご注意ください。

※ 学校単位での返却が可能な場合は、できるだけ学校単位でお願いいたします。

■作品の送付先と返却場所



大阪市住之江区南港北1丁目14番16号
大阪府咲洲庁舎 26階

大阪府住宅まちづくり部
公共建築室計画課 耐震・保全グループ

○地下鉄中央線 「コスモスクエア」駅下車、
南東へ徒歩約8分

○ニュートラム南港ポートタウン線
「トレードセンター前」駅下車、ATCビル直結

(3) 個人情報の取り扱いについて

本コンクールの応募登録や応募に際してご記入いただいた、氏名・住所などの個人情報は、統計的な応募集計に利用させていただき、当関係者以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。また、個人情報は適切に管理いたします。

なお、入賞者に関しては、入賞作品とともに、氏名・学校名・学年をホームページ等で広く公表させていただきます。公表を希望されない場合は、その旨を応募用紙の所定の欄にご記入ください。その記入がない場合は、公表することに同意いただいたものとみなします。

(4) お問い合わせ先

大阪府住宅まちづくり部公共建築室計画課 耐震・保全グループ

TEL 06-6210-9788 (直通)

※ コンクールの応募要領、応募用紙は公共建築室のHPに掲載しています。

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html